



▲神林太鼓連によるオープニングセレモニー



▲ポスターコンクール表彰式



平成 30 年 11 月 1 日 現在	
総世帯数	1,873 世帯
総人口	4,734 人
男	2,302 人
女	2,432 人



▲心を込めて歌います



▲初めまして！神林スポーツボイス同好会



▲今年も力作ぞろい



▲手話であいさつと歌を披露



▲菅野中学校合唱部の皆さん

第48回 神林ふれあい文化祭

10月14日(日)、「地域の宝再発見～みんなで作るふれあい文化祭～」をスローガンに開催されました。心配された天候も回復し大勢の方が訪れ「芸術の秋」「味覚の秋」を楽しみました。本年は体育館改修中のため、公民館大会議室仮設ステーションでの発表となりましたが、10サークルが熱演し観客と一体になった発表に会場は笑顔に包まれていました。また、展示コーナーには丹精込

めた力作が勢ぞろいし、その出来栄と趣味の多様さに驚きをおぼえました。そして、最後、会場にいた全員での「信濃の国」斉唱は文化祭の大成功を象徴するものでした。

出展並びに出演された皆様のご協力、飲食コーナーの出店、実行委員の方々のご努力に感謝いたします。



▲信濃の国を全員で斉唱



▲賑わいを見せた飲食コーナー



▲祝 福祉ひろば開設 20 周年



鎖川

とうとう今年、50歳代の大台に乗ってしまつた。今までテレビなどに出ていた有名人の年齢を聞いて55歳だ、60歳だといふのは、遠い存在に感じていたのに、一気に身近になつた気分だ。▼しかしながら、おかげさまで勤めにも出ていゝるし、40歳代は健康づくり推進員という活動を通して多くの方との交流も出来た。大変ありがたいことで、まだまだ人生の引退(隠居)というものには考えが及ばない。▼これまでの人生、主人の単身赴任、子供たちが一人また一人と大学進学とともに自宅を離れていった。それもあって、仕事や地域の活動に没頭して、自宅に独りでいる事の寂しさを紛らわせていた節もある。▼状況はどうあれ、やはり人生を最後まで楽しむには、他人との繋がりが、このまとまりのない文章を書きながら思うのであつた。

神林地区防災訓練

地震や異常気象などによる災害に対処できるよう神林地区防災訓練が10月27日(土)、神林公民館で実施されました。午前8時の地震発生をサインにより町会ごとに避難場所に集合して安否確認訓練を実施。続いて神林公民館では、地震体験車による模擬体験



炊き出し訓練



地震体験車による模擬体験

験、非常食の炊き出し訓練、福祉ひろばでは消防署員を講師に負傷者や歩行困難な人を搬送する簡易担架の組み立て方や救助を学びました。災害はいつ発生するかわかりません。訓練を通じて一人ひとりの大切な命を守る行動ができるようにしたいものです。



簡易担架で負傷者を搬送

ふれあい健康教室 ランプシールド作成

9月28日(金)、福祉ひろばには満員の人。6人掛けのそれぞれのテーブルには、色とりどりの和紙やボンド、そして膨らませた風船。説明を受けてから思い思いに風船に和紙を貼り付けていく。それぞれの個性、感性が現れて素敵な作品に仕上がった。10月

鎖川の清掃活動

10月21日(日)、早朝より朝霧の中、町会役員の皆さん安協の皆さんで、鎖川堤防道路の清掃活動を行いました。道路にはみ出た草を刈り袋詰め、また、落ちていたゴミなどを拾いました。道路も綺麗になり、通行しやすくなりました。



市民体育大会

10月7日(日)、第61回松本市市民体育大会秋季大会が開催されました。神林からは卓球・軟式野球・ソフトバレー・マレットゴルフの4競技6種目に総勢57名が参加しました。今年はゲートボールが参加出来なかったこともあり総合順位は16位でしたが、卓球は惜しくも準優勝、軟式野球とマレットゴルフ男子が



第3位と好成績を収めました。参加された選手・応援の皆さんお疲れ様でした。



キーワードはなに?

本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。アンケートにお答えいただいた正解者の中から抽選で10名に500円分の図書カードをプレゼント!締切は12月28日(金)、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております!

【前回の答え】

みのりのあき

【今回のキーワード】

○○○○○○○○